

福祉 あいら

冬号



相手の気持ちを理解する

大切さを学んだ一日

ウィンターボランティア体験講座(車いすバスケットボール教室)(詳細は 5 ページ)

2025年 年頭のごあいさつ (令和7年)

明けましておめでとうございます。

市民の皆さまには、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、元旦に能登半島地震が発生し各地に甚大な被害を与えました。始良市社協は、5月と7月に石川県珠洲市に職員を計2名派遣し、災害ボランティアセンターの運営支援を行いました。復興には様々な課題が山積しており、今後も長期的支援を必要としています。1日も早く平穏な生活に戻られるよう心からお祈り申し上げます。

近年、地域社会を取り巻く環境は大きく変化し、個人や世帯が抱える複合的な課題が顕在化しております。

また、地域福祉を支える担い手の減少により、地域の支え合い機能の更なる低下も懸念されております。

こうした課題に対応していくためには、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割を持ち、共に助け合いながら暮らしていける地域共生社会の構築が求められております。

始良市社協は、今後も役職員一同、思いやりとやさしい心で人々に寄り添い、始良市に住んでいてよかったと思ってもらえるよう頑張っております。全ての方が安心、安全に暮らしていけるよう一層のご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。市民の皆さまのこの一年のご多幸をお祈りし年頭の挨拶といたします。

令和7年1月吉日

社会福祉法人始良市社会福祉協議会
会長 兼田 勝久

県シルバー文化作品展 受賞者のご紹介

令和6年度第33回シルバー文化作品展が鹿児島県及び県社会福祉協議会主催のもと開催されました。この作品展は、高齢者の方々の心身ともにすこやかな、ゆとりのある生きがいづくりの促進を目的として、県内在住の満60歳以上のアマチュアを対象に、日本画、洋画、書、工芸、写真、彫刻の6部門で開催されています。

今回出品された186点は、県歴史・美術センター黎明館にて一般公開され、期間中は審査会及びギャラリートークが開催されました。入賞した55作品のうち始良市在住の方は次のとおりです。

- 審査委員長賞 日本画『梅雨明』 室屋 勝男
- 金賞 洋画『森の詩』 廣濱 悦子
- 銀賞 洋画『着物』 末吉 公子
- 銀賞 洋画『ミュージシャン』 坂元 知子

審査委員長賞



金賞



銀賞



銀賞



令和7年度募集は、鹿児島県社会福祉協議会のホームページに5月ごろ掲載予定です。

県社会福祉協議会会長表彰 被表彰者のご紹介

令和6年度県地域福祉推進大会が10月25日、川商ホールにおいて開催されました。永年にわたり社会福祉の増進に貢献された次の方々に対し、県社会福祉協議会の布袋嘉之会長から表彰状が授与されました。

■民生委員児童委員

鎌田 紀幸 早瀬アキ子 有村 悦子
添盛 公子 長谷 博 岩元 智子
藤谷亜太可

■社会福祉事業施設の長及び職員

久木野将基 渡邊公仁子 大宮路裕美子
中原さよ子 津田さつみ

■ボランティア活動(個人)

寺師 泰子 西田真理子 川尻 博子
宮山 明 福谷 禮子 下楠園和子

苦情相談窓口を設置しています

本会が実施する事業の利用者からの苦情に対して、利用者の権利を擁護し、事業の迅速な改善を図ることを目的に苦情相談窓口を設置しています。

第三者委員の方々には、苦情解決における社会性・客観性を確保するとともに、利用者の立場や特性に配慮した適切な対応を推進する為の指導・助言を行っていただきます。

ご意見やご指摘がございましたら、次の窓口にご連絡下さい。皆さまのご意見等をもとに、福祉サービスの向上に努めてまいります。

■苦情相談窓口

始良市社会福祉協議会本所 TEL0995-65-7757

■第三者委員

野元 則博 石松 成子 諏訪脇 裕

※勝手ながら、敬称を略させていただきます。

2025.2.1 福祉あいら (2)

令和6年度「図書の本」寄贈

青少年の健全育成を目的に、赤い羽根共同募金の助成を受けて市内の27校に236冊の「図書の本」を寄贈しました。今年は、帖佐中学校で贈呈式を行い、生徒さんからありがとうメッセージが寄せられました。

～ありがとうメッセージ～

帖佐中学校 瀬戸口 らんさん

この度は、私たちのために図書を寄贈していただき、ありがとうございます。

今日、私は「赤い羽根共同募金」のお金がこのように形で利用されていることを知りました。募金に協力してくださった方々のおかげで新しい本を読むことができます。

今回寄贈していただいた本の中には人気の本も含まれているので、多くの生徒に喜んでもらえると思います。帖佐中学校で大切に読ませていただきます。本当にありがとうございました。

「図書の本」贈呈式の様子



ボランティア活動ポイント認定者紹介

児童・生徒のふれあいボランティア活動事業は、ボランティア活動に参加した児童・生徒のカードにスタンプを押印し、10ポイント貯まるごとに認定証を発行する事業です。

ポイントの付与や認定証の授与が児童・生徒にとって活動に参加するきっかけや活動を継続できる励みになることを目的としています。

初級
10
ポイント達成!

松原なぎさ小学校5年
もりなが ゆうな
森永 悠愛さん



上級
30
ポイント達成!

帖佐小学校5年
ながさこ かなみ
長迫 奏美さん



福祉体験学習『体験を通して自分たちに何ができるかを考えました』

ボランティアセンターでは、疑似体験などの福祉体験学習を行いたいという学校や団体からのご依頼を受付けています。当事者と介助者の両方を体験し、相手の気持ちになって行動する大切さを学ぶことができます。



■ 実績 ■

日程	実施学校・学年	内容
R6.10.2	加治木小学校4年生	・高齢者体験 体験セットを使用し疑似体験
R6.10.16	西浦小学校3年生～6年生	・車いす体験 実際に車いすを使用し疑似体験
R6.11.12	漆小学校3年生、4年生	・視覚障がい者体験 白杖とアイマスクを使用し疑似体験
R6.11.19	三船小学校4年生	
R6.11.21	松原なぎさ小学校4年生	
R6.11.28		

～児童の感想～

これからも、高い者とか体が不自由な人がこまっているところを見かけたら「だいじょうぶですか。」と声をかけてみようと思います。

漆小学校3年生児童より

10・11・12月 ボランティア センターから の報告

体験を通して理解を深め、「相手を理解することの大切さ」を知りました

傾聴ボランティア・ボランティア交流

12月9日(月)、市社協登録ボランティアを含む地域住民の方々を対象に、傾聴ボランティア講座、ボランティア交流会を開催しました。

傾聴ボランティア講座ではNPO法人がごしまメンタルパートナー協会の江並智子氏をお招きし「聴き方」の心得や態度、技法について講義をして頂きました。参加者もロールプレイングで体験することで、相手と誠実に向き合い、相手の心を受け止めるという傾聴への理解を深めました。

ボランティア交流会では、ボランティア活動の充実を図ることを目的に、やすらぎの里、まほろairaデイサービスセンター、ケアネットプラスの職員の方々をお招きし、各事業所の紹介やボランティアの募集について話をして頂きました。その後は、グループに分かれボランティア同士で現在行っている活動の情報交換や施設の方との交流が行われました。



▲施設職員とボランティアの交流



▲ロールプレイングで3つの「きく」の違いを体験

感想(一部抜粋)

- ・聴き手の目線のやり方などとても勉強になりました。
- ・一緒にボランティアに参加する事も考えていこうと話が盛り上がりました。

「きく」には、「聞く」「聴く」「訊く」の3種類があります！

江並智子氏



ウィンターボランティア体験講座

12月27日(金)、市内の小中高等学校、特別支援学校の児童・生徒を対象に、ウィンターボランティア体験講座として「車いすバスケット教室」を開催しました。

がごしまパラアスリートクラブの選手及びスタッフの方々を講師にお迎えし、競技用車いすの操作や、ドリブル、シュートなどを教わりました。最後は試合形式のミニゲームを行い、競技の魅力を全身で体感しました。



寒さを忘れて白熱したミニゲーム！



初めての競技用車いすでドリブルの練習！

感想(一部抜粋)

- ・選手の気持ちの強さを感じることができた。
- ・足が不自由な人でも、楽しめるスポーツがあって勉強になりました。
- ・ボールを拾うのにも一苦労でびっくりした。

学校でも塾でもない、新しい居場所

マナビバ

デイキャンプ

12月26日(木)、北山野外研修センターでデイキャンプを実施しました。いつもの学習室から飛び出して、普段体験できない野外での活動を通じ、自然の大切さや仲間との協同について学ぶイベントを開催しています。

今回は、『くすの木自然館』の浜本麦さんを講師にお迎えして、動植物などをはじめとした自然に関する知識について学びました。この日は特に凍える寒さでしたが、11名の子ども達が参加しみんなで協力しながら火おこしを行った後、手づくりの美味しいカレーとほくほくの焼きいもを食べて温まりました。

自然いっぱい遊び場や生き物の住み家がいつまでも在り続けるように、一人ひとりが環境保全について考える学習の場を提供していきます。

子どもたちの学習の機会や居場所づくりを目的に、子どもの学習支援・生活支援マナビバを始良・加治木・蒲生の3か所で行っています。ボランティアさんやお友達と一緒に勉強や遊び・おしゃべりなどで楽しく過ごしたり、長期休みにはイベントを開催したりするなどして子どもたちの居場所づくりを目指しています。



寒さを吹き飛ばすくらい元気な子どもたち！

日 時 毎月土曜日(第2土曜日・祝日を除く)
 午前の部 10時~12時 / 午後の部 13時~15時 ※午前・午後いずれかの参加

場 所 市社協本所・加治木支所・蒲生支所

対 象 市内在住の小・中学生

お問合せ 電話(直)0995-65-7042 公式LINEからも申込可能 事前予約制・要登録



— 実習生レポート —

みんなでいっど! いきいきサロン

ふれあいいきいきサロンは、地域で気軽に出かけて仲間との交流により、いきいきと元気に暮らせることを目指している活動です。活動内容はサロンごとに企画し、健康体操やレクリエーションなど様々な内容で交流を深めています。

サロンサポーター養成講座を開催しました!

10月から12月の3か月にわたり、6会場全18講座が行われ、延べ267名の方が受講されました。参加者はたくさん笑い、知識を深めることができ、大好評の講座ばかりでした。



- ①心身を癒す健康フラダンス教室
フラダンス講師 新井 直美 氏
- ②誰でも簡単に出来るマジック教室
マジックパフォーマー マジック rin 氏
- ③紙コップを上手に活用! 楽しいレクリエーション
市社協 いきいきサロン担当職員

ふれあいいきいきサロンでは、みなさんの参加をお待ちしています。興味のある方は、社協までお問い合わせください。

サロンくちなし



サロンくちなしは、毎月第2・4木曜に開催しています。第2木曜は、10時半から12時半に食事会を行っており、第4木曜は午後1時半から3時半にレクリエーションを中心に活動しています。このサロンの魅力は、なんととってもサポーターが作る料理の数々です。その料理を囲んでの食事会は毎回話が弾みます。レクリエーションの日は、絵手紙やストレッチ、卓上ゲームなどを和やかな雰囲気を楽しんでいます。

(於: 帖佐駅前公民館)

▲社会福祉士実習の一環として、九州医療科学大学の実習生が取材をさせていただきました。サロンの皆さま、快く迎えていただきありがとうございました。

おしえて!

成年後見



法定後見制度の中の3つの類型とは?

成年後見制度の「法定後見制度」には、障がいや認知症の程度によって『後見』『保佐』『補助』の3つの種類の類型があります。

- ※1 成年後見人等が取り消すことができる行為には、日常生活に関する行為(日用品の購入など)は含まれません。
- ※2 民法13条1項記載の行為(借金、相続の承認や放棄、訴訟行為、新築や増改築など)の一部に限ります。
- ※3 ご本人の居住用不動産の処分については、家庭裁判所の許可が必要となります。
- ※ 補助開始の審判、補助人に同意権・代理権を与える審判、保佐人に代理権を与える審判をする場合には、ご本人の同意が必要です。

法定後見制度の3つの類型

	補助	保佐	後見
対象となる方	判断能力が不十分な方	判断能力が著しく不十分な方	判断能力が全くない方
成年後見人等が同意又は取り消すことができる行為(※1)	申立てにより裁判所が定める行為(※2)	借金、相続の承認など、民法13条1項記載の行為のほか、申立てにより裁判所が定める行為	原則としてすべての法律行為
成年後見人等が代理することができる行為(※3)	申立てにより裁判所が定める行為	申立てにより裁判所が定める行為	原則としてすべての法律行為

香典返し寄付

このたび社会福祉のために役立つようにとのご趣旨で本会にご寄付いただきました。お悔やみ申し上げますと共にこのご温情に応え、社会福祉の増進・充実に努めていきたいと存じます。誠にありがとうございました。

寄付者	故人	自治会	金額
始良地区			
神ノ口貴広	神ノ口明宏	西宮島町	3万円
川田さつき	山野廣子	口山花	2万円
湯田隆子	湯田益也	宇都	5万円
上野葉子	上野 勉	西始良	—
富田浩嗣	富田裕一郎	錦原東	5万円
藏満悦子	藏満久幸	三拾町	3万円
鶴留ひろみ	鶴留行雄	栞山	3万円
東 和夫	東 十二	西之妻	2万円
大迫英男	大迫 豊	板ノ口	5万円
井之口 宏	岩元フミ子	船津	3万円
下宮路としみ	上提キミエ	木津志	2万円
有園隆浩	山元カズ子	松原	10万円
大平沙緒理	畠中妙子	大山西	3千円
黒葛原トミ子	黒葛原國光	上場	3万円
小山和美	西ノ園ノブ子	東	2万円
間世田弘子	間世田直則	星原	3万円
香川潔子	香川三郎	十日町	2万円
別當多美子	別當法道	豊留	5万円
隈元一也	隈元 護	帖佐駅前	2万円
今末 勉	今末ハルエ	城瀬	5万円
染川多恵子	染川 通	寺師	3万円
垂脇和子	垂脇正男	東原東	3万円
—	加治木敏子	松原下	3万円
竹内一浩	竹内公子	高樋	10万円
岩本千鶴子	岩本宏之	栞山	3万円
西郷澄子	西郷憲治	星ヶ山	3万円
加治木地区			
石塚次子	石塚義治	布越	1万円
永山美恵子	永山里志	札立	3万円
斉藤チヨ子	斉藤左門	弥勒	2万円
田中香代子	田中一朗	札立	5万円
—	小原ヒデ	—	—
古田貞子	古田 悟	高井田	—
石原冬記	石原ノブ子	西浦	—
迫田真一	迫田正則	岩原西1区	3万円
蒲生地区			
上市園利美	上市園利夫	北中	2万円
本村幸子	本村 修	—	1万円
—	久保田 悟	—	—
塚田洋子	塚田民雄	後田上	3万円
小門口五男	小門口幸子	三池原下	2万円
黒木恵子	黒木 隆	高牧	5万円

- 御芳名は10月1日から12月31日までに受け付けた寄付・会費について掲載しています。
- 非掲載希望の欄には(—)を表示させていただいています。
- 勝手ながら敬称を略させていただきます。
- 本誌の中で、「市社会福祉協議会」を「市社協」または「本会」と表記しています。

一般寄付・物品寄付

次の個人・団体より本会にご寄付いただきました。社会福祉の増進・充実に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

寄付者	金額・物品
永山裕子	6,200円
国際ソロプチミストあいら	70,437円
小坂克彦	3,000円
山崎寿人・朱美	30,000円
蒲生中学校昭和37年卒同窓会	3,720円
小城スマ	7,000円
加治木囲碁同好会	20,000円

特別会員

日頃から本会の事業・運営に格別のご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

1千円	
始良地区民生委員児童委員協議会82名	始良市役所3名
市社協役職員2名	福貴迫ミツ子
東村英子	脇田満穂
2千円	
始良市役所1名	
3千円	
二見和彦	

赤い羽根共同募金運動への

運動期間 10/1~12/31

ご協力ありがとうございました

共同募金に寄付をしていただいた皆さま、募金ボランティアとしてご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。皆さまから寄せられた温かい寄付金は、「じぶんの町を良くする」ために、子どもたちや高齢者・障がい者などを支援するさまざまな福祉活動に使われ、助け合いの心にみちた地域社会づくりに役立てられます。どうぞこれからも、幸せを分かち合う気持ちで共同募金運動にご協力をお願いします。

募金種別	募金額
戸別募金(自治会)	5,271,141円
街頭・イベント募金	390,197円
法人募金	1,407,501円
学校募金	278,843円
職域募金(公務員・施設職員)	413,615円
個人募金	53,554円
その他(任意団体・募金箱等)	872,622円
合計	8,687,473円

いただいた募金は、すべて鹿児島県共同募金会に送られ、約7割が翌年度に始良市共同募金委員会に交付されます。始良市共同募金委員会ではこの助成金の使いみちについて審査委員会で協議し、営利を目的としない団体の福祉活動へ助成しています。



募集しています！

災害に備えるために自分たちでできる事を

災害ボランティア講座

近年多発する自然災害に対し日頃から防災意識を高め、災害時に住民自身が自助・共助による減災活動や復旧・復興に取り組んでいける地域づくりを目指すことを目的に開催します。

- 日時 2月17日(月)
13時45分～17時00分
- 場所 始良公民館 2階会議室1・2・3
- 定員 50名
- 申込 電話 0995-65-7757
- 締切 2月10日(月)まで
- 内容 ○NPO法人フードバンクかごしま
代表理事 原田一世 さん
『平時からの災害の備えについて』
○鹿児島大学教授共通教育センター
准教授 井村隆介 さん
『災害時の自助・共助・公助
～みんなが考える防災～』



お申し込み
フォーム

子育ての応援隊募集中

ファミリー・サポート・センター提供会員養成講座

保育施設への送迎や預かり、妊娠・出産時のサポート活動を通じて育児を支えていただく有償ボランティア(提供会員)を募集しています。

地域のお子さんとふれ合いながら子育て中の家庭を応援しませんか。

- 日時 2月27日(木)
9時～16時
- 場所 始良公民館
- 対象 市内在住で20歳以上の方
- 申込 電話(直) 0995-73-3456
ホームページからも申込可能です。
- 締切 2月21日(金)まで
締め切り後でもご連絡ください
- 内容 ○子どもの発育発達
○保育の心と遊び
○子どもに起きやすい事故と予防・手当て

社会参加、就職活動に不安を抱えている人の スタートを一緒に応援しませんか？

就労準備支援事業の取り組みとして、1週間程度の就労体験を受け入れていただく企業(法人)を募集しています。

内容については、あらかじめ企業側と市社協支援員が協議し、お互いに無理のない範囲で行える体験プログラムを作成します。これまでの体験では、コミュニケーションに自信が付き、就職への不安が軽減され、体験先に就職した方もいらっしゃいました。

業種は問いません。求職者の新たなステップへの第一歩を一緒に応援してみませんか。事業に関心がある企業の方は、市社会福祉協議会までご連絡ください。

これまでの協力企業団体

- ・配送工場 ・飲食店
- ・障害者施設 ・児童施設
- ・高齢者施設



【参加者】

- ・仕事をしていない期間が長い方
- ・これまで就労経験がない方
- ・人との関わりが苦手な方 など

就労体験協力企業 お待ちしています



就労体験スケジュール

(体験先が配送工場の場合の一例)

- 8:50～ 朝礼
- 9:00～ 作業
(ラインごとに交互に休憩)
- 15:00～ ふりかえり・記録
- 15:30～ 退勤

福祉まつりを一緒に盛り上げましょう♪

—ひろげよう ふくしの輪—

第13回 あいら福祉まつり

3月16日(日) 始良公民館

ブース会場 11:00
ホール開演 12:30

ハートフルばざーの出店募集

出店対象 福祉施設もしくは福祉団体
内容 手芸品や木工品、菓子、加工品など
出店時間 11時～15時(予定)
※搬入・搬出・管理は各自でお願いします
※応募が多いときは市内の事業所を優先いたします

福祉施設利用者の創作作品募集

デイサービスなどの福祉施設の利用者さんが創作された作品を展示いたします。日頃の創作活動の成果を発表してみませんか。作品の搬入・搬出などの詳細は打ち合わせさせていただきます。

Voさん募集
一緒に盛り上げてくれるVoさん・企業さんも募集しています！

※当日の様子を写真撮影・動画で録画することがあります。撮影した写真、動画は、本会の広報紙やSNS等への掲載、事業実施記録として本会で保管することなどを目的に撮影させていただくものです。イベントへの参加に際して、あらかじめご了承ください。

【問合せ先】 ☎ 0995-65-7757 FAX 0995-64-5440

2025.2.1 福祉あいら(8)